



大島事業所トピック

No. 368

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

平成27年12月21日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <http://www.ifarc.metro.tokyo.jp>

平成 28 年1～6月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

黒潮は、2月上旬にC型からN型へ。

平成 27年12月16、17日に漁海況予報会議が開催され、平成 28年1～6月の海況予報が水産庁より発表されましたのでお知らせします。

海況の現況

黒潮は、12月上旬にN型からB型となりました。八丈島の西で蛇行し、伊豆諸島海域を北流した後に房総半島沖を北東に流れています。黒潮の北流部からは内側反流が見られ、大島や遠州灘沖にまで暖水が波及しています。

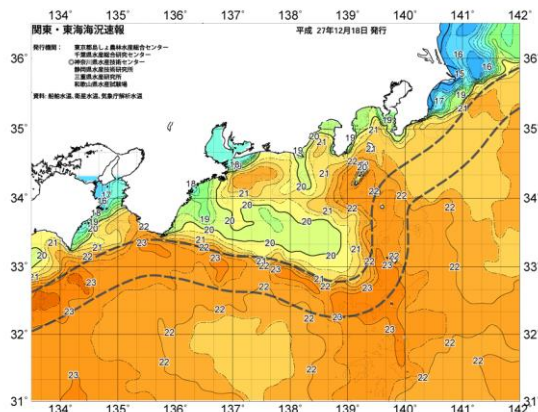


図1 関東・東海海況速報

(平成 27 年 12 月 18 日)

海況予測 (平成28年1～6月)

現在、伊豆諸島海域にある蛇行は徐々に東進しており、12月中にC型となる見込みです。1月は、C型が継続しますが、2月上旬には蛇行の東進によって、N型になる予測です。潮岬以西では、接岸傾向が続いており、今後も蛇行の発生が予測されませんでした。そのため、2月上旬にN型に移行した後は、N型が継続するものと思われます。

その結果、黒潮は「1月は、C型で経過する。2月上旬にN型となり、以降N型基調で推移する」という予測になりました。

伊豆諸島北部海域の海況見通し

伊豆諸島北部海域は、おおむね黒潮内側の冷水域に覆われる見込みです。今季はエルニーニョによる暖冬の影響を受けて、沿岸水温は「平年並」で推移する予測です。また、近年の傾向として見られる、都井岬の蛇行を起源としない、黒潮内側に発生する擾乱の東進による黒潮流路の変動があると考えられています。そのため、黒潮流路の変動による暖水波及によって一時的に「高め」となることがあると予測しています。

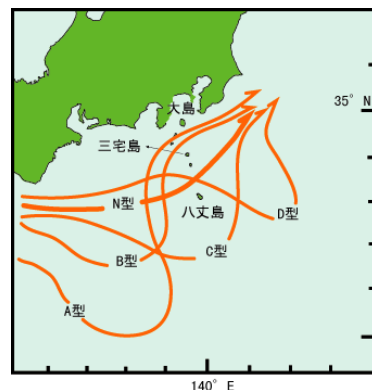


図2 黒潮流路の代表的なパターン

- A型：八丈島の北を通過 (32° N以南まで蛇行)
 - B型：八丈島の北を通過 (蛇行が32° N～33° N)
 - C型：八丈島の南を通過
 - D・N型：八丈島の北を通過 (流路の南端が33N以北)
- (注：海上保安庁海洋情報部HPより)

島しょ農林水産総合センターでは、大島・波浮港の定地水温と、三宅島の定置網に設置しているブイの水温情報をホームページ

(<http://www.ifarc.metro.tokyo.jp/1.html>)

で公開しております。ホームページでは、毎時の水温をご確認いただけます。ぜひ、ご利用ください。

